

electro-harmonix

EHX TORTION JFET Overdrive/Preamp

Electro-Harmonix EHX TORTIONをご購入いただきありがとうございます。本機は現代において最も進化した形のダイナミック・オーバードライブペダルです。アナログのJEFT（オペアンプ）テクノロジーによって、小型でありながら頑強な筐体の中に甦った真空管アンプのオーバードライブ/ディストーションサウンドが封じ込められています。また3-BAND EQとPRE-GAINスイッチがサウンドに更なる磨きをかけ、フットスイッチ操作可能なBOOSTモードがモダン・ハイゲイントーンを持ったもう一つのチャンネルとして機能します。

注意：

必ず付属の9.6VACアダプターをお使い下さい。誤ったACアダプターの使用は故障や事故の原因となります。また、誤ったACアダプターの使用が原因の故障は保証対象外となります。

- MODE（モード）の操作について：NORMAL VS. BOOST -

EHX TORTIONは、NORMALとBOOSTの二つのモードがあります。NORMALモードでは3つのJEFT段が低～中レベルのゲインサウンドを生み出します。VOLUMEとGAINコントロールは筐体表面の上の段に配置されています。BOOSTスイッチをONにするとBOOSTモードになり、4つ目のゲインステージがモダン・ハイゲインサウンドを奏でます。BOOSTのVOLUMEとGAINコントロールノブは下の段に配置されています。またそれぞれのモードのVOLUMEとGAINコントロールは完全に独立しており、二つのモードがそれぞれチューブアンプの異なるチャンネルのように機能します。

- コントロールについて -

GAIN（ゲイン）ノブ - NORMALのGAINノブは筐体表面の上段右端に位置しています。このノブでNORMALモード選択時のゲイン（歪み量）を調整します。なお、BOOSTモードが選択されている際は機能しません。

PRE-GAIN（プリゲイン）スイッチ - このスイッチで最初の入力信号のレベルとトーンを調整します（4段階）。左の二つの設定は低めの入力信号となり、ビンテージのplexi（プレキシ）トーンが得られます。右の2つではよりハイゲインなモダンで迫力のあるサウンドとなります。どちらのPRE-GAIN設定も2つのトーン（FULL=フルまたはTIGHT=タイト）が選択でき、それぞれ"F"または"T"と表示されています。FULLでは低域が強調された"ビッグな"サウンドとなり、TIGHTではある低域がフォーカスされたよりモダンなトーンとなります。

BASSノブ — 低域の量を調節します。

MIDノブ — 中域の量を調節します。

TREBLEノブ — 高域の量を調節します。

(NORMAL) VOL (ノーマルボリューム) ノブ — 筐体表面の上段に位置し、NORMALモード選択時の音量を調節します(BOOSTモードが選択されている際は機能しません)。

BOOST GAIN(ブーストゲイン)ノブ — 筐体表面の下段に位置し、BOOSTモード選択時のゲイン(歪み量)を調節します。NORMAL GAINノブとは完全に独立しており、NORMALモード選択時は機能しません。

BOOST VOL(ブーストボリューム)ノブ — 筐体表面の下段に位置し、BOOSTモード選択時の音量を調節します。NORMAL VOLノブとは完全に独立しており、NORMALモード選択時は機能しません。

BYPASS (バイパス) スイッチ — エフェクトONまたはバイパスを切り替えます (バイパス時はバッファ回路を通ります)。エフェクトON時は赤色のLEDが点灯します。

BOOST (ブースト) スイッチ — BOOSTモードのON/OFFを切り替えます。BOOST ON時は青色のLEDが点灯します。

INPUT (インプット) ジャック — 楽器用ケーブルをこのジャックに接続して、ギターからの信号を入力します。入力インピーダンスは1MΩです。

OUTPUT (アウトプット) ジャック — 楽器用ケーブルをこのジャックに接続して、アンプ側に信号を出力します。出力インピーダンスは音量の設定によりますが、250～25KΩとなります。

BOOST SWジャック — 外付けのモーメンタリースイッチ(ラッチタイプ)をこのジャックに接続して、BOOSTのON/OFFを行います。このジャックは筐体上のBOOSTスイッチと平行に接続されているため、どちらも同時に使用できます(推奨スイッチはBOSSのFS-5Uです)。

DI OUTPUTジャック — このジャックから、低インピーダンス(600Ω)の出力を直接ミキシングコンソールやレコーディング機材に接続できます。またこのDIAウトは、オールアナログのアンプ/スピーカーシミュレーターを搭載しており、本物の4x12スピーカーキャビネットを使用したサウンドを作り出せます。出力信号はラインレベルとなっており、VOLノブで調節できます。本機がバイパスモードのときでもDIAウトとシミュレーターはアクティブとなっていますので、バイパス信号はシミュレーターに送られます(同時に使用するエフェクターや機材のウォームアップ時に有効です)。

9V入力端子 — 付属のACアダプター(9.6VDC)を接続するコネクタ(端子)で、本機の上部に位置しています。必ず付属のACアダプターをご使用ください。

- 電池の交換について -

本機は9V電池でも駆動します。電池交換の際は、底部にある四つのスクリューを取り外します。スクリューを外すと、底板が外れますので電池交換が可能になります。電池交換の際は内部の回路にダメージを及ぼす危険があるので決して基盤には触らないようにご注意ください。また、回路上のトリマー(小さい設定ノブ)にも触らないようにして下さい(工場出荷時の設定が変更されてしまい、本機が動作しなくなる恐れがあります)。



正規輸入代理店

株式会社 キョーリツコーポレーション

カスタマーサポート

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-9-11

NEWS日本橋堀留町ビル 10F

TEL : 03-5614-4133 FAX : 03-5614-2166

E-MAIL : support@kcmusic.jp